

2017～2018 年度国際ロータリーのテーマ

●会長 白木 誠一

●幹事 古田 哲朗

ロータリー：変化をもたらす

No.1584 平成 29 年 09 月 20 日 第 11 回例会

ロータリー：
変化をもたらす※例会日 毎週水曜日 12:30～ <http://www.serc2720.org> email:serc@serc2720.org

※例会場 〒860-0846 熊本市中央区城東町4の2 熊本ホテルキャッスル内

※事務所 〒860-0846 熊本市中央区城東町4の2 熊本ホテルキャッスル内 TEL 354-4521 FAX 354-4053

■点鐘

■国歌斉唱

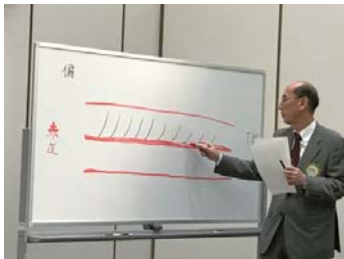
■ロータリーソング「奉仕の理想」

■来訪者紹介

(会長 白木 誠一)

米山奨学生 翁力棟 君

■会長の時間 (会長 白木 誠一)



稲村ジェーンと台風について

9月17日の台風18号は熊本に直撃の予想が木曜日に出たので、皆さんは対策、準備に大変だったとおもいます。

アメリカでは今年ハケン「ハービー」のあと、大西洋上での風速は、約84メートルを記録した1980年のハリケーン「アレン」に次いで、観測史上2番目の強さとなっているカテゴリー5の最強「イルマ」が風速50Mで10日に米南部のカリブ海のキューバ、フロリダを通してジョージア州に上陸しての大被害がでているそうです。2005年8月にはハリケーン11号「カトリーナ」がニューオーリンズに上陸して、市街地の80%が水没し、1500人が亡くなるという大被害が出ました。そのため、2011年のはRCの世界大会が開催されたのは記憶に古くないでしょう。世界で発生している台風は番号と名前がついていて、2000年の台風から世界協定ができて、カンボジアで「象」を意味する「ダムレイ」の名前が第1号として付けられ、以後、発生順にあらかじめ用意された140個の名前を順番に用いて、その後再び「ダムレイ」に戻ります。台風の年間発生数の平均値は25.6個ですので、おおむね5年間で台風の名前が一巡することになります。

協定が出来た年の台風第1号にカンボジアで「象」を意味する「ダムレイ」の名前が付けられ日本では5号「てんびん」19号「や

ぎ」の名前が最初にあります。なぜ日本では名前は発表しないのでしょうか。

1990年にザ・ウォルターズの桑田佳祐が監督をした「稲村ジェーン」という映画がありました。時代背景は昭和40年、湘南鎌倉の稲村ヶ崎を舞台に20年に一度の台風の伝説のビッグウェーブを待つサーファーのドラマです。この台風が昭和25年1950年の9月に大被害を出した台風28号国際名「JANE ジェーン」です。この映画の主題歌になったのが大ヒットした「真夏の果実」という歌です。

台風は赤道付近の風、つまり一年中同じ方向に吹いている貿易風によって作りだされます。なぜ貿易風が出来るかと言うと、赤道付近は気圧が低く、風は気圧が高い所から低い所へ向かって吹き、低圧帯と高圧帯の分布によって大規模な風の流れが決まります。このような動きを「大気大循環」といいます。緯度が30°位に亜熱帯高圧帯がありそこから西へ吹くのが偏西風「ジェット気流」という恒常風で、そこより下は貿易風と言う恒常風で東風となります。

気象庁によりますと関東や東海では台風18号が引き込んだ暖かい空気がとどまっているうえ、台風の吹き返しの北西からの風が山を越えて「フェーン現象」もあり埼玉熊谷前日より10°も高い35℃を記録したようです。

フェーン現象「Föhn」の元の意味はドイツのフェン地方の名称ですが、その後ヨーロッパのアルプス地方での現象から、世界各地で使用されています。日本ではフェーンを「風炎」と訳した事もありました。日本海で発達した低気圧はフェーンの元となり「だしかけ、出風」とも言われています。風が山地を越す際、山の風上側で雨雪を降らせ水蒸気を減少させるが、この時気温は100Mにつき約0.5℃の比率で下降する。今度は山を越えた風は100mに1℃の比率で上昇するため異常高温、乾燥となる。

フェーンの語源には2説ありラテン語のファボニスから来たという説で春の初めに吹く西風の事です。もう一つはゴート語のフォンから来た「火」を意味するものです。4世紀頃までの東ゲルマン語らしい。フェーンが吹くときに、雨雲が山を越えて来ると、気流の温度が上がり雲は蒸発して消える。そのために山脈に並行して雲が壁のように一線をなして見られる。これをフェーンの壁といいます。また山の風上側の上空にはレンズ雲とかロール雲が現れることがあります。

ヨーロッパアルプスの北斜面ではフェーンが降りやすい谷と降りにくい谷があるが、それによりブドウが多く実が、後者は陰鬱な天気が続くなど隣接の町でも住民の気質にまで影響を与えていると言われています。アルプスではフェーンが吹く予想がされる時はまず、火

を落とし防火対策を考える。

又フェーンが吹くと気分が悪くなったり頭痛を訴える人も多く、フェーンは一種の気象病の要因にもなっている。

ちなみに、車の名前にワーゲンの「シロッコ」とありますが、これは北アフリカの砂漠地帯から 3000 m を超えるアトラス山脈を越え粉塵を含んだ熱風をいいます。 パサートは「貿易風」ジェットは「ジェット気流」イタリアのマセラティギブリハリビアにおける「シロッコ」の総称です。これがフランス南部へいくとルボンドトンと呼ばれています。日本で言う黄砂みたいなものでしょうね。

■幹事報告(幹事 古田 哲朗)



1)

熊本西稜 RC より、第 2 回市域 RC 会長・幹事会及び懇親会の案内。

日 時 平成 29 年 11 月 7 日 (火)
17:00~18:00 会長・幹事会
18:00~ 懇親会
場 所 ホテル日航熊本 5 階「肥後」
懇親会費 7500 円

2)

児童養護施設 光明童園 施設長 堀浄信 様より、会報の送付と卒園生支援のための日用品などの提供のお願い。

3)

第 3 回定例理事会報告。

今後の行事

開催日	行事名	場所	会場	出席者
2017年 10月7日(土)・8日(日)	地区ローターアクト第33回年次大会	熊本県八代市	やつしろハーモニーホール/セレクトロイヤル八代	(案内中)
10月7日(土)	職業奉仕研修セミナー	熊本県熊本市	熊本県民交流館パレア	(案内中)
10月22日(日)	職業奉仕・社会奉仕・国際奉仕合同フォーラム	大分県大分市	ホルトホール大分	宮川義行
10月27日(金)	第9回熊本中央ロータークラブチャリティコンペ	熊本県上益城郡	熊本高遊原カントリークラブ	(案内中)
10月28日(土)	地区会員増強部門・新進気鋭会員セミナー	熊本県熊本市	熊本学園大学	宮川義行
11月11日(土)・12日(日)	阿蘇RC創立50周年記念式典並びに記念ゴルフ大会	熊本県阿蘇市	阿蘇リゾートグランポリオホテル・ゴルフ場	(案内中)

■ロータリー情報の時間

(ロータリー情報担当委員 鈴木義親)



1. ロータリー特別月刊について (Special month in Rotary)

ロータリーの特別月刊はクラブだけでなくロータリアンひとり一人がロータリーの活動に参加するよう強調するために国際ロータリー (RI) 理事会が指定した月刊の事であり、9月、10月には日本独自の月間テーマが設定されています。

8月・・・会員増強、新クラブ結成推進月間

9月・・・基本的教育と職守案向上月間

※ロータリーの友月間〔日本〕

10月・・・経済と職守案向上月間 ※米山月間〔日本〕

11月・・・ロータリー財団月間

12月・・・疾病予防と治療月間

1月・・・職業奉仕月間

2月・・・平和と紛争予防/紛争解決月間

3月・・・水と衛生月間

4月・・・母子の健康月間

5月・・・青少年奉仕月間

6月・・・ロータリー親睦活動月間

2. ロータリーの特別週間 (Special weak Rotary)

(1) ロータリー学友参加推進週間

RI 理事会は 10 月 7 日を含む一週間をロータリー学友参加推進週間としてロータリー学友をクラブ例会や奉仕プロジェクトに招待し、参加してもらおう事を奨励しています。ロータリーが地元、そして世界で人々の生活を改善していることを学友達に知ってもらっただけでなくクラブの新会員となって地域社会のリーダーのネットワークに加わりロータリーに貢献して貰えることが期待されます。

(2) 世界インターアクト週間 (11 月 5 日を含む一週間)

ロータリークラブとインターアクトクラブを「国際規模の活動」に参加させる為。

(3) 世界理解と平和週間 (2 月 23 日～ 3 月 1 日)

1905 年 2 月 23 日はロータリーの創始者ポールハリスが友人三人と最初に会合を持った日です。この 2 月 23 日を祝う創立記念日は「世界理解と平和の日」として遵守されます。この日各クラブは国際理解、友情、平和へのロータリーの献身を認め強調しなければなりません。

(4) 世界ローターアクト週間 [3 月 13 日を含む一週間]

1993 年 RI 理事会は RAC の創立 25 周年を記念して 3 月 13 日を含む一週間を「世界ローターアクト週間」に指定しました。各 RC は地元の RCA との共同プロジェクトや親睦活動に参加するよう呼びかけています。

ロータリアンはローターアクトから若いエネルギーや新しいアイディア、そして労力を得ることが出来ます。ローターアクトはロータリアンから深い知識や経験を学ぶ事が出来ます。

以上、ロータリーの友より
年間卓話、プログラム計画参考

■委員会報告

(山田公也会員)

熊本城復元整備基金贈呈の報告

(板橋南区扶輪社 10万円、和歌山東南RC 10万円、熊本東南RC 10万円) 平成29年9月19日(火) 熊本市長室にて



■委員会報告

(古庄浩二 会員)

10月1日(日) 鯛釣り大会 中止のお知らせ



■出席報告

(出席・プログラム担当委員 河岸彦治)



月日	会員数	出席者数	MU	修正出席者数	出席率(%)
09月07日	40 (免2) 38	24	7	31	81.58
09月20日	40 (免2) 38	24			63.16

出席免除

09月07日 住江正治 鷲山法雲

09月20日 住江正治 鷲山法雲

欠席者(7名)

09月07日 河岸彦治 西村陽介 島村徹男 堤 勝也
内田敏視 山本浩之 山坂哲生

今度の100%出席の日は 09月27日です。

■スマイル

(親睦・スマイル担当委員 村瀬直久)

◎沼田敏雄 5,000円

今、哀れ! 奥歯が痛み、入れ歯も入れられず、食べるのに苦労しています。哀れスマイルです。



◎宮川義行 5,000円

15日金曜の瑞恵での懇親会お疲れ様でした。2次会のママに北ローターアクトの子がいたので盛り上がりました。3次会は一也さんとシルバーレインで交互に2時半まで歌い続けました。楽しい1日でした。

◎坂梨友一 3,000円

社用の為、早退いたします。

■クラブフォーラム



山田公也会員発表「私とロータリー」(IM発表内容)

宮川義行会員発表「私とロータリー」
(米山世界大会について、職業奉仕の件)



■点鐘

編集者 村瀬 直久

砂漠を緑に

砂防ダムが農家の収入を増やし、若者の流出に変化をもたらす

少し前まで、ラジャスタン州(インド)のシカー地区、アルワ地区の若者は、仕事を求めて都会に出ていました。降雨量が不安定なため農業用水が不足し、家族を養うために農業を諦めるほかなかったためです。

「244メートルの深さの井戸でも水を得るのが困難だった」と、村の老人ゴバーダンさんは言います。「灌漑用水をモンスーンの水だけに頼っていたら、水不足になり、若者も仕事を求めて大都市へ行ってしまいました」

今では、ロータリーの水プロジェクトのおかげで農業が再び黒字となり、若者が村に戻ってきました。砂防ダムをつくり、地面に浸透した雨水が流れ出さないようにすることで収穫が可能になりました。

農家は、この水を利用して井戸の水を確保します。砂防ダムは、一般的なダムのように川をせき止めるものとは異なり、貴重な雨水の流出を防ぐためのものです。

「以前の村は年寄りだけでしたが、今は若い人たちが戻ってきました」と、プロジェクト受益者の一人となったゴバーダンさんは話します。

貯水池

Rotary India Water Conservation Trust(ロータリー・インド水保全トラスト)は、PHD農村開発財団と協力し、2005年から2017年の間に82の砂防ダムを建設。これによって、250,000人を超え

る地域住民に恩恵をもたらしました。この活動では、ロータリー財団管理委員で、上記トラストの名誉会長を務めるスシル・グブタ氏が中心となってプログラムを推進しました。

侵食を防ぐダムの高さは 4.3 メートル、基盤の深さは 2.1 メートルです。その集水域は 3～7 キロに渡ります。

近くの丘から水が集水域へと流れ、そこで約 6～8 カ月留まります。水がひくと泥と豊かな鉱物が残るため、次のモンスーンが始まる前にもう一回収穫でき、現金収入を得ることが可能になりました。これらのうち 20 カ所のダムでは常に水が蓄えられており、魚もとることができます。

ゴバーダンさんは、誇らしげに周辺の緑を指差します。「水が不足していた時は、粟と少しの小麦しか生産できませんでした。今では粟、小麦、野菜（オクラ・トマト・緑の唐辛子など）が収穫できます。井戸の水位も 2.4 メートルほど高くなりました」

「砂防ダムのおかげで水を手に入れ、農地が劇的に拡大し、収入も激増した」と話すのは、PHD 財団の CEO、アツル・リシさんです。

「収入が 100～200 倍になった農家もある」と、ムクテイ・ナレイン・ラルさんは話します。「葦葺き屋根の家が良い素材でできたプカハウスに変わり、ラクダが牛に変わり、畑を耕すトラクターもあります」

砂防ダムの高さは 4.3 メートル、基盤の深さは 2.1 メートル、集水域は幅 3～7 キロです。



フィリペ・ダンゲルサーさん（右から 2 番目）はダムの落成式に出席。村の住民（右下）は、マリーゴールドの花冠を作ってダンゲルサーさんを歓迎しました。

写真提供：Rasheed Bhagat

ゴバーダンさんの家に集まった農夫の一人によると、仕事を求めて都会に出た 5 人の息子が皆、村に戻ってきたそうです。水は豊富にあり、穀物も沢山とれる。資金を貯めて最近、約 8,000 ドル（約 88 万 8 千円）のトラクターを購入したそうです。

砂防ダムは村人が責任をもって管理しています。また、それぞれのダムを監督する委員会が設置され、維持費となる資金も銀行で管理しています。

「ある委員会では、ダムの幅を拡張する計画を立てている」と、地元の Indraprastha-Okhla ロータリークラブ会員で、水保全トラス

トのプロジェクト責任者をしているアツル・デブさんは話します。「緑があることから分かるように、砂防ダムのおかげで動物、鳥、植物も生きることができるほどの水を得ることができました」

国境を越えてつながる

2014 年 11 月、デブさんは、Brumath-Truchtersheim-Kochersberg ロータリークラブ（フランス）元会長のフィリペ・ダンゲルサーさんと一緒に、完成した砂防ダムの落成式と、新たにダム建設の起工式に出席しました。

ダンゲルサーさんは、年に 2 回、フランスやドイツのロータリークラブからの寄付金をもってインドを訪れます。これまでに 24 件のダム建設に資金を投じました。今回は 3 万ユーロ（約 355 万円）で、4～5 つのダムを作る予定です。ダム一つのコストは 12,000 ドル（約 133 万円）で、これに地元の有志が集めた資金が加わります。



ダンゲルサーさんとインドのつながりは、シカゴで行われた 2005 年ロータリー国際大会に遡ります。第 3010 地区（現在の第 3011 地区）のバスターガバナー、ランジャン・ディングラ氏がダンゲルサーさんをインドに招待したのです。その後ダンゲルサーさんは、ある農夫から「神が私たちを誕生させ、彼が私たちに命をくれた」と言われるほど熱心な協力者となりました。

これらのダム建設プロジェクトでは、今日までに、ロシアや米国のロータリークラブのほか、教会からも寄付金が寄せられています。

砂防ダムのおかげで動物、鳥、植物も生きることができるほどの水を得ることができました

アツル・デブさん

Indraprastha-Okhla ロータリークラブ（インド）の会員